



若者、障害者、女性など 県の雇用対策が前進

公明党・西山じゅんじが推進してきた県の各種雇用対策が充実し、着実な成果を出し始めています。雇用対策はもはや国の「専売特許」ではありません。埼玉県も頑張らなくちゃ!

パパさんも
取り組んできたよな!



フリーターから正規雇用へ ヤングキャリア センター

働きたい若者（三十四歳以下）を応援するのが「ヤングキャリアセンター埼玉」です。大宮駅西口にあり、就職に関する相談から職業紹介までワンストップのサービスを行っています。

就職支援の専門家である

キャリアカウンセラーから個別のアドバイスが受けられるほか、第一線で活躍中のビジネススマンによるセミナー、職業適性診断など、きめ細かなサービスが用意されています。

開設以来の五年間で就職を決めた若者は既に約六千八百人を数えました。



ニートから「はじめの一步」を 若者自立支援センター

いわゆるニートと呼ばれる若者やひきこもりの若者が「はじめの一步」を踏み出すためのセンターが川口駅西口にある「若者自立支援センター」です。

導入の面談に始まって、段階を踏んで「働きたいのに働けない状態」から抜け出すお手伝いをします。

開設からの約二年間で二百五十人がアルバイト等も含めて就職することができました。

障害者が働く場を創出する 障害者雇用サポート センター

障害者の自立支援には経済的な側面も不可欠です。しかし、意欲と能力があっても職場がない。そんな課題に挑戦しているのが、北浦和駅西口にある「障害者雇用サポートセンター」です。センターの専門スタッフが県内企業を回り、「あなたの会社でも障害者を雇用してみませんか。この仕事は

障害者に向いているのではありませんか」と営業をかけ、障害者の雇用先を開拓するのが主な仕事です。



得意なことが
あるんだよ!!

なるほど

昨年五月末のオープン以来、一年弱で企業に対する雇用の提案は百七十二社、障害者の本採用は四十三人と、着実な成果が挙がっています。

女性や団塊世代も 応援します

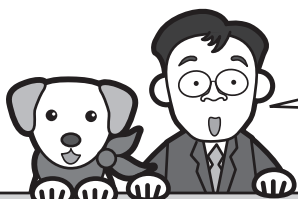
働くことを希望する女性を後押しする「女性キャリアセンター」が五月下旬に、さいたま新都心の「With you さいたま」(男女共同参画推進センター)内にオープンします。

また、退職期を迎えた団塊世代を含め、中高年世代が持っているパワーを発揮してもらうためのセンターが、さいたま新都心にある「団塊世代活動支援センター」です。再就職や就農などの相談事業などを行っています。



さあ、いっしょに

相談してください!!



ヤングキャリアセンター
048-650-0000

若者自立支援センター
048-255-8680

障害者雇用サポートセンター
048-255-8680

女性キャリアセンター
048-601-5810

団塊世代活動支援センター
048-857-1155